

昨年を上回る大量の新組合員を獲得！



79.4.27

No. 102

国鉄動力車労働組合

千葉地方本部

千葉市要町二一八(動力車会館)
 (鉄電)二五八・九(公衆電話)二七二〇七

「本部」暴力集団、他労組からの妨害をけって
 若い仲間が続々と「動労千葉」へ結集！

八〇年代を担う、真の労働組合めざし誕生した、
 新生「動労千葉」にとって、五四年度新採獲得を
 めぐる闘いは、組織強化・拡大にとって極めて重
 要な闘いであった。

このことは、動労千葉の若い力を造り出すとい
 うことのみにとどまらず、今日までの動労を二部
 する大改革闘争の路線としての優位性と、それを
 基調とする運動の正しさを立証させる闘いとして
 もあった。

新生「動労千葉」の圧倒的優位性を立証

五四年度新採の運転職場配属数は別表の通りで
 ある。(予科五八名。一般一三名。計七一一名)
 あらゆる分野の闘いにおいても示される、わが
 「動労千葉」の路線の正しさ、優位性、そしてそ
 れを自らの力で実現せしめる固い組織力・団結力
 が、この新採獲得闘争においてもはつきり示され
 た。同時に、昨年からの各支部における具体的
 な調査活動、世話役活動、配属職場・居住地とを
 緊密に結合してのねばり強いオルグ活動等の成果
 として別記のような圧倒的な勝利を闘ったの

である。運転職場での動労結集率は八〇・三%を
 実現した。中でも館山、勝浦等の居住地をうけも
 った両支部の精力的なとりくみが大きな力を発揮
 した点をはつきりと教訓化しなければならぬ。
 連日にわたる理不尽極まる組織破壊攻撃との闘
 いの真只中で、そして七九春闘の闘いの中でか
 とられた、わが「動労千葉」への若い仲間の大量
 の獲得を基点に、「組織強化・動労大改革」の巨
 歩を押し進めていこう。

54年度運転職場新採獲得状況

(4月18日現在)

支部名	配属数		動労千葉	国労	未加入
	予科	一般			
新小岩	7		7		
蘇我	4		4		
佐倉	15		15		
木更津	4		4		
津田沼	10		5	5	
幕張	15		7	8	
銚子	1	1	2		
勝浦	2	2	4		
千転		5	4		1
館山		3	3		
成田		2	2		
合計	58	13	57	13	1

(動労結集率80.3%)